

14日(夕)

(神の御前に立つ備え / 愛唱聖句)

わたしは知る、わたしをあがなう者は生きておられる。
後の日に彼は必ず地の上に立たれる。
わたしの皮がこのように滅ぼされたのち、わたしは肉を離れて神を見るであろう。

(祈り)

すべての民の光である父よ、
あなたは今日、星の導きによって御ひとり子を諸国の民に示されました。
信仰の光によって歩むわたしたちを、あなたの顔を仰ぎ見る日まで導いてください。
わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

(詩編50編)

神々の神、主は、御言葉を発し
日の出るところから日の入るところまで 地を呼び集められる。
麗しさの極みシオンから、神は顕現される。
わたしたちの神は来られる 黙してはおられない。
御前を火が焼き尽くして行き
御もとには嵐が吹き荒れている。
神は御自分の民を裁くために
上から天に呼びかけ、また、地に呼びかけられる。
「わたしの前に集めよ わたしの慈しみに生きる者を
いけにえを供えてわたしと契約を結んだ者を。」
天は神の正しいことを告げ知らせる。
神は御自ら裁きを行われる。
「わたしの民よ、聞け、わたしは語る。
告白を神へのいけにえとしてささげ
いと高き神に満願の献げ物をせよ。
それから、わたしを呼ぶがよい。
苦難の日、わたしはお前を救おう。
そのことによって お前はわたしの栄光を輝かすであろう。
告白をいけにえとしてささげる人は わたしを栄光に輝かすであろう。
道を正す人に わたしは神の救いを示そう。」

(主の祈り)

天にまします我らの父よ、ねがわくはみ名をあがめさせたまえ。
み国を来たらせたまえ。
みこころの天になるごとく 地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
我らに罪を犯す者を 我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。
我らをこころみにあわせず、悪より救い出したまえ。
国とちからと栄えとは 限りなくなんじのものなればなり。アーメン。